

# 映画で 旅する イタリア 2016

絶賛開催中!

7/26(火)・8/30(火)・9/27(火)

渋谷UPLINK

[www.uplink.co.jp](http://www.uplink.co.jp)

主催・京都ドーナツクラブ  
後援・イタリア文化会館 東京



7/26(火) 19:30

# 『幸せのバランス』

## Gli equilibristi

2012年/イタリア、フランス/カラー/107分  
監督:イヴァーノ・デ・マッテオ 配給:Action Inc.

ローマの役所に勤めるジュリオは、同僚との浮気がばれて、家を出ることに。ふとした過ちによっていとも容易く人生から転げ落ちていく男。その家族が彼に向ける思いやりが切ない。法外な家賃、低賃金での肉体労働、車中生活と酔っぱらいのケンカ。今まで見向きもなかった劣悪な生活環境は、平穏な生活のすぐ隣りに存在していた。きっと誰もが、転げ落ちぬよう、綱の上でバランスを保つ曲芸師(equilibristi)なのだ。主人公を演じるのは『フォンターナ広場』の刑事役が記憶に残るヴァレリオ・マスタンドレア。過酷な日々の中で徐々に疲弊していくジュリオの心境を見事に表現した本作で、2013年のダヴィッド・ディ・ドナテッロ賞で主演男優賞に輝いている。



©2014 Action Inc.

8/30(火) 19:30

# 『ローマ環状線、めぐりゆく人生たち』

## Sacro GRA

2013年/イタリア、フランス/カラー/92分 監督:ジャンフランコ・ロージ 配給:シンカ  
全長約70Kmに及ぶローマ環状線GRA(Grande Raccordo Anulare)は、不気味な様相で肥大化する辺境の象徴。本・写真・WEBサイトなどの形で、それをドキュメントする一大プロジェクト"Sacro GRA"の映画編が本作だ。GRA周辺で暮らすのは、救急隊員、植物学者、ウナギ漁師……。彼らの生活は、永遠の都ローマの華やかなイメージとは程遠いものだが、温かみを感じる。ローマの「荒れた郊外」は、今までも映画の舞台となってきたが、本作はドキュメンタリーという形で、より生々しく、そして魅力的にその世界を照らし出している。2013年、ヴェネチア国際映画祭金獅子賞を受賞。監督ジャンフランコ・ロージは今年のベルリン国際映画祭で金熊賞も獲得し、三大国際映画祭で二冠を制した。



©2013 DocLab

9/27(火) 19:30

# 『越境の花嫁』

## Io sto con la sposa

2014年/イタリア、パレスチナ/カラー/89分  
監督:アントニオ・アウグリアーロ、ガブリエレ・デル・グランデ、カレド・ソリマン・アル・ナッシリ

福祉の国スウェーデンを目指す難民たちの姿を追ったドキュメンタリー。発端はミラノ鉄道駅での出会いだった。駅のカフェでコーヒーを飲んでいたイタリア人記者とパレスチナ人の詩人が、イタリアに着いたばかりの難民たちに話しかけられる。「スウェーデン行きの電車はあるか」。そこで記者たちが思いついたのは、密入国者として逮捕されることを避けるため、結婚式の格好で彼らに旅をさせるという突飛なアイデアだった。撮影後はクラウドファンディングで資金を募りポスプロを乗り切った正真正銘の手づくり映画。中東風の映画音楽と、難民の少年が歌うラップにも注目したい。2015年度ナストロ・ダルジエント賞ドキュメンタリー特別賞受賞作。



©2015 Gina Films

日本  
初公開

「映画で旅するイタリア2016」特設ページ <http://www.uplink.co.jp/event/2016/43382> ※各回、終映後に京都ドーナツクラブ代表・野村雅夫によるトークショーを行います。

お得な

前売オンラインチケット発売中

前売一般 1,500円 前売UPLINK会員 1,300円

詳細・7月以降のプログラムは [UPLINK HPイベント特設ページ](#) にて

当日一般 1,800円 当日UPLINK会員 1,300円

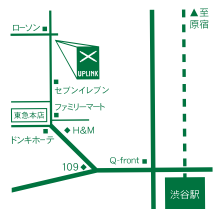
渋谷東急本店右側道200m先

渋谷アップリンク

〒150-0042 東京都渋谷区宇田川37-18

03-6825-5503 [www.uplink.co.jp](http://www.uplink.co.jp)

整理番号入場・全席自由・各回入替制



【上映・イベントについてのお問い合わせ】TEL 03-6825-5503 [factory@uplink.co.jp](mailto:factory@uplink.co.jp)

映画で旅するイタリア2016